

平成 30 年 5 月 31 日

議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 様

代表者 村山 俊雄
記録者 笹原 隆義
班 員 伊藤 護國
" 松田 光也
" 遠藤 喜昭



議会報告会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	平成 30 年 5 月 24 日 (木) 午後 7 時～午後 8 時 30 分	
2 会 場	市立寺津公民館	
3 欠 席 議 員	なし	
4 参 加 者 数	9 名	
5 報 告 内 容	平成 29 年度の議会活動状況等	
6 意見交換の内容	意見等	当日の回答
	市民 議会報告会に参加する人が少ないと感じる。広報の在り方など考えて人数を増やしてもらうべき。(1)	議員 最初は参加人数は多かったが徐々に減っている。どの自治体議会も同様。 難しい運営だが、いろいろ考えて対応していく。その1つが常任委員会との意見交換会である。
	市民 空き家調査事業、空き家除却事業の予算について(2)	議員 空き家は防犯・防災・衛生など問題がある。市内の建築士に空き家の老朽調査を依頼して、市内の空き家の状態を把握するもの。 また除去において補助を出して解体を促すもの。

<p>市民</p> <p>所有者には空き家の状態を報告しているのか。(3)</p>	<p>議員</p> <p>行政より連絡をしている。ただ所有者不明の場合は難しい。</p>
<p>市民</p> <p>今後も空き家が増えるだろう。空き家予備軍の家に向けた前もった対策等ないのか。(4)</p>	<p>議員</p> <p>行政としては補助金を出して空き家を減らす施策を打ち出している。</p> <p>空き家バンクに登録していく方法もある。</p>
<p>市民</p> <p>寺津の空き家率は高いのではないか。(5)</p>	<p>議員</p> <p>他の地域も空き家率が高い所もある。</p>
<p>市民</p> <p>空き家を見に行きたいときはどのようにすればいいのか。(6)</p>	<p>議員</p> <p>担当課に連絡してもらえれば教えてくれる。</p> <p>農業委員会として、0.1aまでの農地は、空き家を購入する場合は買えるように、制限を引き下げた。</p>
<p>市民</p> <p>周りの住宅に被害を与えそうな空き家の所有者が分からない場合はどうなのか。(7)</p>	<p>議員</p> <p>固定資産税が支払っている人の責任。固定資産税の支払いによるのではないか。</p> <p>所有者不明の土地が多いので、難しい場合もある。</p> <p>町内会を通じて担当課に相談していく体制を築いていく事が大事だと思う。</p>
<p>市民</p> <p>天童南駅ができて、学生の乗降者が多い。その流れはイオン</p>	<p>議員</p> <p>交番を作る形になっている。</p>

	<p>の行き来である。しかし無人駅で治安の面、飛び出しなど交通面が心配。(8)</p>	
	<p>市民 寺津小に入学する子供も少なくなっている。再来年は5人の予定。やはり団地など他所から入ってくる整備が必要ではないか。 そこで候補地を出したが、他にもいい土地がある。しかし農振などの規制で非常に厳しい。そういった規制を緩和するような状況にしてもらいたい。 天童市独自の規制緩和は難しいのか。(9)</p>	<p>議員 他所からくる方策を考えていかないと厳しい。地域の魅力が増していかないと若い世代が来づらい状況もあるかも。 インフラ整備も必要になろうし、難しい状況もある。 農地は農業委員会の審査もある。 難しい。</p>
	<p>市民 なでしこ団地は農振がかかってない所なのか。(10)</p>	<p>議員 農地法・都市計画法等の制限がある場合は例外に緩和してもらいながらやっている。 地域の頑張りで魅力のある地域づくりも大切。</p>
	<p>市民 地元の議員がいないのはなぜか。(11)</p>	<p>議員 当選回数、所属委員会、年齢などで振り分けている。</p>
<p>8 所 感</p>	<p>地域の衰退といったところに非常に危機感を強めていると感じた。空き家もしかり、小学校の児童の数の減少、町の魅力の衰退など、どのように人数を増やそうとするか、より良い答えを皆で見つけていくべく議論が活発になったと感じる。</p>	